

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI



クラブ会報 No.22

1997年9月～1998年8月

国際ソロプチミスト山梨



会 長
風 間 雅 子

任期を振り返り

今、二年前に会長としてスタートし、それから二年間、その間に活動したさまざまなことを思い返しております。至らぬ私に、会員の皆様の絶大のご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。楽しくお役を果たすことが出来た幸せを感じております。又、この間、地域社会で活躍されている方々や姉妹クラブの会員の方々との出会いも私にとって貴重な宝となっております。

私の任期は、ちょうど認証二十周年を迎えた後でございましたので、第一に、社会状況の変化にともない、ボランティア活動が多様化する中で、新たな支援を求めている団体や個人に目を向け、検討しました。そして、いくつかの事業に対し、勇気ある決断をし、私たちに求められ、可能なことを推進していくことにしました。又、東リジョンの今期のテーマに沿った活動も各委員会が協力し、そのかいあって1996年から97年の成功を祝うソロプチミストでは優秀賞をいただき、1997年から98年の地球環境保全に関するクラブ活動報告フォーカスレポートでは入賞し、リジョン大会で表彰状をいただきました。これは会員の皆様の熱心な活動のおかげと思っております。そして、この二月の例会で、初めての試みとしてSIあきる野との合同例会をしたことも思い出深いことでございます。

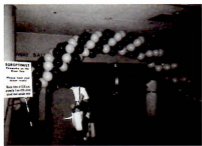
七月にはニューヨークで開催された第35回連盟大会に会員5名と出席いたしました。連盟内18カ国、約1800名の会員が参加し、真摯な友情で結ばれ、国際的組織の一員であるという実感を味わって参りました。オープニングセレモニーでの、ニューヨーク州の若いグループ合唱のハーモニーの美しさ、中でも「さくら」を日本語で歌って下さった時は、思わず涙が溢れ、胸が熱くなりました。これもソロプチミストの会員であればこそ体験できたことと思っております。

この二年間の活動を通じて教えられましたことは、奉仕活動をしていく上で、最も必要なことは「愛」—優しさ、思いやり、慈しみだということです。今後も、その愛を信じて、色々な面に貢献できる様努力して参りたいと考えております。

連盟大会に出席して

風間 雅子

第35回隔年アメリカ連盟大会は「世界的なつながりを築こう」をテーマに1998年7月2日から5日迄米国ニューヨーク州ニューヨーク市マリOTT・マーキス・ホテルにて18ヶ国、1800名余りの会員が参加し開催されました。(日本からの参加クラブー107クラブ参加者数253名)



大会会場



中村 けさ代

この度の渡米は単なる観光旅行ではなく、国際ソロプチミストの一人として世界の人々と奉仕の輪を広げ心を通わせる目的で参加致しました。ヒラリー・ベイジ会長、ロジャー・アクステル氏の講演もお聞きしました。異文化交流の

話で日本、アメリカ、ヨーロッパの比較の中で日本人の丁寧さについても話をされました。日本人は会員数においても世界第2位を誇りながら、英語が不得手のために他のアジアの国々に比べ活躍が認められない事は大変残念に思いました。ニューヨークの街は喧噪であり又活気にあふれ経済成長が大いにみられました。一方ボストンは英国文化の伝統が残っており、ハーバード大学、又若草物語の作者オルコット女史の100余年前の住居も見学し、落ち着いた雰囲気にとれた事ができました。



小宮山美知子

7月1日勇躍機上の人になりました。昼間発って昼間に到着。しかも現地は非常に涼しく（北海道と同緯度）まったく疲れを知らず快適でした。大会は厳かに厳粛にと思っていましたが明るくいかにもアメリカ的で拍手はもとより

口笛でしょうか、指笛でしょうか、ピュー々の盛り上がりです。女性の集りか？と一瞬思った程です。質疑応答も制限時間はしっかり守られ途中で打ち切られると云う風です。ボンタ々と会を進行する、実に明解なのです。各賞についてですがフォーカスレポートをとにかく提出する事です。しかし日本はやはり多少なりとも恵まれていると云う事なのでしょうか。世界一の賑わいのど真中に5日間を過ごした訳ですが、ミュージカル、オペラ、パレーとはしごとをしてみたかったですね。ちよびり心残りです。

三井仁代

連盟大会に始めて参加致しました。一番驚きましたのは、他国婦人方の“遅い事、遅い事”老も若きも、確りと太って腰掛を二人前占領している人達を幾人も見受けました。良く食べ、良く喋り、明るく声も大きく、国際交流も積極的に動き廻り、私達日本人は大変おとなしく、清潔で、気遣いも細やかで、礼儀も正しいのですが、何かと言うと私達は仲間の中に逃げ込むのです。言葉のハンディが最も大きいのですが、此れでは国際親善は程遠く、反省のみ残りました。唯、本場のミュージカル「オペラ座の怪人」は、出演者及び舞台装置の素晴らしさに身も心も奪われました。



兩宮和子

連盟大会の開会式は役員、ソプロチミスト旗、各国の国旗の順に入場があり、青年合唱団の合唱のあと「我々は奉仕で繋がっています」と大会宣言がありました。厳粛な式典というより仲間の役員を口笛を吹いて壇上へ送り出す場面もある明るいものでした。出席している方々が堂々と自信に溢れ寛容さも兼ね備えているのです。講演者の一人ロジャー・アクステル氏の話の中に「人間のコミュニケーションは笑顔です」という言葉がありました。寛容さはこれだと思いました。大会に出席しよい勉強をさせていただきます。

委員会活動

クラブ活動報告 入賞

分かち合い、助け合う 地球市民 地球環境保全一青少年の役割

プログラム委員会

これは1996～98年の東リジョンのユースプロジェクトでしたが、その実践活動の一環として、プログラム委員会合で昨年8月に、山梨ガールスカウトのキャンプをスポンサーし、フォーカスレポートを提出致しましたところ、応募総数1万1千通の中より選ばれました。風間会長のもと会員が心を合わせ活動した結果でよこばしいことと思います。

(フォーカスレポート)

キャンプ生活での環境学習－国際ソロプチミスト山梨－

・何を、なぜ、どのように取り組んだか

ガールスカウト山梨県支部に対し1997年3月よびかけをし「夏の自然林の中でのキャンプの体験から環境について考え自然に対する畏敬の念を抱いて欲しい」と提言。ガールスカウトのリーダーも喜んで協力を約束して下さい。その後打ち合わせ等5回行い、8/16～8/18「県営ハッ岳自然の家」の山林で行う。女子の小・中高生、200名のスカウト達にリーダーが50名加わり大部隊であった。ソロプチミストは8/17のみ参加、草木染めや自然観察、調理などに加わる。その他スカウト達と山野に散乱するカン・ビン・ゴミ等をひろいながらのハイキングも行い大人達のマナーの悪さを感じながら歩く。山梨県林務事務所の協力で間伐材等の提供を受ける中で参加者達は使った割箸や牛乳パックを持ち寄ったり、林の中の枯枝を集めて薪とする。ソロプチミストの援助でネイチャーゲームの指導者や県環境センター等から職員を招き、木々にやさしいテント張りや枝に紙を巻いてロープを引いたり、マナー等の指導を受けゲーム、キャンプ・ファイヤーで楽しい時を過ごす。

[結果と提案事項]

・もたらした結果、恩恵：

日本に於いて今、生きていくことに困難という実感はない。電気、ガスもない山中で薪を集め、野外での共同炊事、テントの中での就寝という体験に初めてのスカウトはホームシックで泣き出したり、団体生活に戸惑ってはじき出されたりした子もあった。しかし、こんなに身近で林の木々に包まれ、青葉の薫りを浴びて、草花を愛で、鳥の声、風の音を聴き汗を流し山野めぐりをし親元を離れ貴重な体験をしたことで環境と自然の大切さを実感してくれたのでは、と思っている。

途中参加した私達ソロプチミスト23名に対し新聞紙の座布団や手製の袋等をスカウト全員で用意しプレゼントしてくれた。私達も共に学ぶことができ大きな喜びを感じている。

・問題点、改善点：

大変な協力の力によってキャンプが成立したことを思うと感慨深い。不便な山の中での食料調達や、衛生面、安全面ではとく事故があってはならないので当事者の苦勞は計り知れない。

大人がもっと積極的に参加したいものだ。

・提案事項：

今後も出来る限りスカウト達のキャンプ活動を応援していきたいと思う。自然の中で逞しさや、自制心を養い自然への畏敬の念を抱きつつ環境にやさしい思いやりと平和な心を育むのに、自然の中での生活体験は短い日程であっても、役だった。青少年に対し、今後とも大いにキャンプをすすめたい。



日本のお雛祭り

国際親善と理解活動委員会

地球市民プラザの一環として、国際交流センターに於いて、国際ソロプチミスト山梨と県内在住の海外研修生や留学生、又働いている外国の方々との交流会を3月8日に開きました。テーマを“日本のひな祭り”として、古来より続いている女の子の節句を再現してみました。会場の中央におひな様を飾り、お茶席や生け花コーナー・折り紙コーナー・又琴の演奏等ひな祭りらしい雰囲気を作る事が出来ました。会員のお嬢さまが振袖姿でお茶をたてて、飲み方のマナーを説明しながらいただきました。その後、ランチパーティーに移り、テーブルにはちらし寿し、から揚げ、菜の花のおひたし、野菜の煮物等が並び、皆楽しくなごやかにお食事をする事が出来ました。その後各コーナーに分かれ、それぞれの会員が分担して、お茶・生け花・折り紙等の手ほどきを致しました。お客様はよろこびの声をあげながら日本の伝統を学ばれたと思います。

初めての試みでしたので不手際が有った事かと思いましたが、それ以上に外国人のエンジョイした姿にそれらが補われた様な気が致します。IGU委員会が主になり会員の協力により外国の方々との真の交流が出来ました事を感謝致し一層努力して参りたいと思います。



Sクラブ3年生を送る会

Σ/S スポンサーシップ委員会

2月5日(木)、特別養護老人ホーム高古園を訪問しました。そこには八十名程の老人がおられ、甲府湯田高校Sクラブの皆様が定期的に訪れて奉仕活動を続けています。今年は三年生を送る会を兼ねて合同奉仕活動を行うことになり私達会員も、高古園のお年寄りとお話ししたり、肩をたたいたり車椅子を押す姿が板についていて日頃の活動ぶりがうかがえ頼もしく思われました。

その後食堂をお借りして「三年生を送る会」をしましたが、代表の方が「卒業してからもボランティア活動を続けたい」とあいさつされましたので、毎年この様な若い人を社会に送り出している事を実感し、Sクラブをスポンサーすることの意義を改めて感じました。

「子供吃るな来た道だ年寄り笑うな行く道だ」と言いますが、交流することでお互いに理解しようとするれば若い人からもお年寄りからも多くを学ぶことが出来ると心から感じた一日でした。

特養ホームを訪問

国際ソロプチミスト山梨(飯間雅子会長)と、同団体
がスポンサーを務める甲府湯田
田高(中山真次校長)のSクラ
ブは5日、甲府市相田町の
特別養護老人ホーム「高古園」
の入所者を数回した。
Sクラブの3年生を送る会
の一環として企画。湯田高三
年生十人、ソロプチミストの
会員十二人が参加し、入所者
の話し相手を務めた。同団体
は定期的に老人福祉施設を訪
問し、清掃やおむつ替えなど
のボランティア活動も行っ
ている。



チャリティーディナー'97

歳入委員会

1997年12月5日、6時30分より富士屋ホテルに於いて、530名にもよぶお客様と、会員のちょっとドレスアップした雰囲気の中で開催いたしました。例年の様に、山梨県ボランティア協会、NHK国内海外歳末たすけあい、山日厚生文化事業団、テレビ山梨厚生文化事業団等の関係の方々をお招きし、御寄付させていただきました。これは、チャリティー・ディナーにご来場いただいたお客様と、会員の心あたたまる善意の賜物でございます。今年のディナー・ショーは、ロス・インディオスクワトロによる「コモエスタ赤坂、別れても好きな人、花祭り」etc等、ハートフルなリズムに心ときめいてすごす事ができました。私共会員による手作りのチャリティー・ディナーを毎年々々、心待ちにおこしいただいている方々に本当に感謝申し上げます。そして又、来年お元気でご参加頂き、楽しいひとときをおすごしいただきます様お願い申し上げます。チャリティー・ディナーを終る事ができました。ありがとうございました。



思い出のスナップ



チャリティバザー
タイ国ノンカイ県婦女子職業訓練所の作品販売



ファンダーガバナーDayに



国際交流卓球大会を主催する (賞品奇麗)

Charity Dinner '97

国際ソロプチミスト山梨



国際ソロプチミスト山梨 平成9年12月5日 於 甲府富士屋ホテル



環境活動作文推薦にえらばれた、勝沼祝小児童にクラブより記念品を送る



ライトハウスX'masの慰問



S I あきる野クラブを2月合同例会



国際ソロプチミスト山梨認証記念例会 H9.4.20 於 常盤ホテル



山梨大学留学生 張さんを招いて胡弓の演奏を聞く



YMCA活動に協賛



県内在住外国人にソロプチミスト
会員生花の手ほどき



第12回 日本東リジョン大会

依田ゆき江さんにクラブ賞をおくる

財団委員会

聴覚障害者のため手話をとおし35年以上にわたる奉仕活動をしていらっしゃいます。

依田さんの家族全員もよき理解者であります。



主な継続奉仕活動

国立西甲府病院おむつたため
山梨ライトハウス作業奉仕
山梨県ボランティア協会諸行事に参加活動
山梨県立健康の森清掃
ユニセフ街頭募金
黄色いハンカチの会街頭キャンペーン
腎・アイバンク街頭キャンペーン

主な奉仕寄付先

ソロプチミスト財団及びソロプチミスト日本財団
国際ソロプチミストアメリカ連盟 日本東リジョンの各
奉仕プロジェクト
ステップアップ（障害者自立援助）
授産施設あゆみの家
甲府市食事サービスをすすめる会
黄色いハンカチの会
ガールスカウト山梨県支部
山梨県腎バンク
病院図書
国立西甲府病院
赤い羽根共同募金
フォスターチャイルド
NHK歳末助け合い（海外・国内）
山日厚生文化事業団
テレビ山梨厚生文化事業団



国際ソロプチミスト山梨
初代会長
天野よし子



初代会長天野よし子様を偲んで

元会長 田辺千枝子

この度の訃報に会員一同驚きと寂しさひとしをさせていただきます。国際ソロプチミスト日本本部長、千嘉代子様より当時山梨県知事を勤めて居りました主人に“山梨にクラブを作ってほしい”というご要請がございまして、県内女性30名で結成し天野よし子様にお引継ぎいただきました。

昭和50年6月に最初の会合をもち、翌年の認証式迄、多くの時間・労力をかけ、ソロプチミストの勉強を手探りで致しました時、何時も先頭にたちご指導下さり、又他クラブの認証式にオブザーバーとして出席した数々の事が今脳裡によみがえってまいります。

何時も和服をお召しになって居りました姿お優しいお人柄は忘れられません。晩年はご令息様とご同居との事で上京なされましたので遂にご無音になって居りました事が心残りでございます。ご親族に手厚く見守られてのお旅立ちと伺って居ります。

私共も初心を忘れずクラブ活動を続けて参りますのでクラブの歩みをお守り下さい。

ご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

国際ソロプチミスト山梨会員名簿

1997年9月～1998年8月

氏 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
秋 山 桂 子	400-0025	甲府市朝日 1-3-1	0552-53-6888
天 野 と き	406-0023	東八代郡石和町八田 330-101	0552-62-3468 (自) 0552-63-0111 (勤)
雨 宮 和 子	409-1313	東山梨郡勝沼町下岩崎 2519	0553-44-1005
雨 宮 節 子	400-0034	甲府市宝 1-20-18	0552-22-2315
網 倉 千 恵 子	406-0031	東八代郡石和町市部 1185	0552-62-5035
遠 藤 宮 子	400-0008	甲府市緑ヶ丘 2-10-10	0552-52-1555
細 田 ふたば	400-0015	甲府市大手 1-2-42	0552-51-4666
廣 瀬 玲 子	400-0073	甲府市湯村 3-11-24	0552-53-3215 (自) 0552-53-3191 (勤)
飯 田 節 子	406-0821	東八代郡八代町北 1638	0552-65-2400
飯 島 未 美	400-0023	甲府市愛宕町 82	0552-53-5475 (自) 0552-28-1625 (勤)
井 上 昌 子	400-0025	甲府市朝日 1-4-12	0552-51-7700
入 倉 美 奈 子	400-0034	甲府市宝 1-38-8	0552-28-4520
風 間 雅 子	406-0031	東八代郡石和町市部 522	0552-63-2255
桐 原 ふじ子 (三井)	400-0072	甲府市大和町 2-21	0552-53-5835
橋 田 禮 子	400-0032	甲府市中央 2-12-28	0552-37-3387 (代表)
小宮山 房 子	400-0049	甲府市富竹 2-8-11	0552-22-4229
小宮山 美知子	400-0128	中巨摩郡敷島町大久保 280	0552-77-2019
三 井 仁 代	400-0031	甲府市丸の内 2-12-1	0552-22-5224
望 月 稲 子	409-2524	南巨摩郡身延町身延 3600	0556-62-0050
望 月 淑 子	400-0864	甲府市湯田 2-2-3	0552-37-5285
中 込 まさ 丞	400-0111	中巨摩郡竜王町竜王新町 2342	0552-76-2266

氏 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号
中 丸 輝 江	400-0862	甲府市朝気3-11-24	0552-33-4005
中 村 けさ代	400-0073	甲府市湯村1-10-24	0552-52-4541 (白) 0553-26-3331 (勤)
成 澤 洋 子	400-0034	甲府市宝1-10-7	0552-22-2905
野 口 美代子	400-0025	甲府市朝日3-8-45	0552-52-1107
小 倉 玲 子	400-0031	甲府市丸の内3-21-12	0552-22-5222
大久保 智 子	400-0004	甲府市西田町5-47	0552-53-2782 (白) 0552-35-2713 (勤)
斉 藤 実 子	409-1304	東山梨郡勝沼町休息1812	0553-44-2268
坂 本 美知子	400-0026	甲府市塩部4-1-24	0552-53-1000
島 津 典 子	400-0032	甲府市中央2-10-8	0552-35-5452
新 海 勝 子	400-0032	甲府市中央2-7-15	0552-32-8585
砂 田 治 子	400-0004	甲府市西田町5-43-1	0552-52-7811
高 村 美智子	400-0032	甲府市中央3-4-5	0552-32-4183
田 邊 千枝子	404-0043	塩山市下於曾1240	0553-32-3160
手 塚 淳 子	406-0031	東八代郡石和町市部789-21	0552-62-7246
上 原 桂 子	400-0032	甲府市中央3-11-15	0552-33-1190
若 月 絹 子	400-0074	甲府市千塚3-5-11	0552-53-4697
矢 崎 京 子	400-0033	甲府市寿町3-18	0552-22-6865

●退 会 者 市 川 路 子 壬 生 倉 紀 子 石 神 協 子

●1997年9月～1998年8月の役職

会 長	風 間 雅 子	ミツロウクラブ	三 井 仁 代	理 事	砂 田 治 子
副 会 長	若 月 絹 子	ミツロウクラブ	坂 本 美 知 子	理 事	望 月 絹 子
		フレックサー	井 上 昌 子	理 事	矢 崎 京 子
		アジアカンパ	高 村 美 智 子	理 事	入 倉 美 奈 子

●編 集 国際ソロブチミスト山梨 広報委員会

ソロプチミスト誓約

私達はソロプチミストとして、ソロプチミズムに
忠誠を誓い

真摯なる友情
偉業達成の喜び
奉仕の尊さ
誠実な職業
国土愛

等を強調するその理想に忠実に従います。
私達は最善をつくしてこれらの理想を促進し、支持
し擁護し、家庭、社会、実業界に於て、より大きな
友情を築き、国家のため、神のために努力致します。

国際ソロプチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-5 上原桂子方

TEL 0552-33-1190

FAX 0552-32-8428
